江山文庫開館30周年

平成6年に開館した江山文庫は、10月で開館30周年を迎えます。

与謝野晶子が大江山を詠んだ短歌の六曲屏風

江山文庫の外観

句碑・歌碑を巡る

江山文庫の中庭には、与謝野晶子の歌碑（写真①）が設置してあります。

①与謝野晶子の歌碑

いと細く
香煙のごと
あでやかに
しだれざくらの
枝の重る
晶子

この歌碑は、与謝野晶子が自宅のしだれ桜を詠んだ歌の直筆色紙を信楽焼で再現したもので、平成6年の江山文庫開館に際し寄贈されました。以来、江山文庫の歴史を今日まで30年間見守っています。

13年には、野田川親水公園内に、与謝蕪村が当地を訪れて詠んだ名句の直筆をその前書ごと刻んだ句碑（写真②）を設置。翌年には、道の駅シルクのまち かや敷地内に、当町出身で昨年生誕200年を迎えた与謝野礼厳の歌碑を、15年にはその子である与謝野鉄幹の歌碑を町道滝桜内線沿いに設置しました。礼厳・鉄幹親子の歌は、いずれも当地を題材にしたものです。

②与謝蕪村の句碑

丹波の加悦と
いふ所にて
夏河を
越すうれしさよ
手に草履
蕪村

さらに、高浜虚子の句碑も設置し、野田川親水公園から句碑や歌碑を辿りながら江山文庫へと至る「短歌と俳句の道」が整備されています。ぜひ一度、歩いてみてください。

令和のBuson俳句大賞や親子俳句行事を開催

与謝野町では、町内すべての小・中・高等学校で、町内の俳人を外部講師として派遣する「俳句の授業」を行い、成果発表の場として「令和のBuson俳句大賞」を毎年開催。さらに、今年は新しい試みとして、蕪村の夏河の俳句を体験する「親子俳句ワークショップ」を開催しました。

俳句教室では大人と一緒に句会を体験することも

開館30周年記念展

8月1日からは、江山文庫開館30周年を記念した特別展を開催しています（令和7年1月19日まで）。館蔵する名品のほか、与謝野晶子が大江山を題材にした短歌づくしの六曲屏風をご覧ください。

江山文庫開館30周年を記念して、4回にわたり連載しています。次回は10月号です。

江山文庫

【施設情報】 ● 所在地／与謝野町字金屋 1682 番地 ● ☎ 43-2180 ● 開館時間／午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
● 入館料／一般 200 円、小中学生 100 円（8 人以上の団体は 50 円引き） ● 休館日／毎週月曜日（祝日の場合は翌日）

● 子育て支援医療費助成制度

18 歳以下の医療費を支援します

与謝野町では、お子さんの健やかな成長を願い、お子さんの医療費（健康保険の自己負担額）の一部を助成しています。

助成の内容

医療機関などで支払う自己負担額のうち、保険診療分に要する負担額を助成します。ただし、健康診査料や薬の容器代、個室使用料、診断書料、入院時の食事代など、保険対象外のものは助成の対象にはなりません。

対象者	出生～中学校卒業	高校生相当年齢の方※
入院・通院	（1 ヵ月あたり） 1 医療機関 200 円	（1 ヵ月あたり） 1 医療機関 200 円
受給者証の交付	あり	なし

※ 18 歳に達した日以降、最初の 3 月 31 日まで

中学卒業までのお子さん

京都府外で医療機関を受診した場合は、子育て支援医療費受給者証（以下、受給者証）の使用はできません。医療機関窓口で3割（または2割）の額をご負担いただき、後日、子育て応援課窓口で医療費の返金の手続きを行ってください。

高校生相当年齢の方

受給者証の交付はしていません。医療機関窓口で3割の額をご負担いただき、後日、子育て応援課窓口で医療費の返金の手続きを行ってください。

医療費の返金手続き

1医療機関あたり、1ヵ月200円を差し引いた額を返金します。**申請期限は、医療機関を受診した日から2年以内です。**

中学校卒業までのお子さんが京都府外で受診した場合

- 医療機関の領収書（受診者氏名、受診日、保険点数のわかるもの）
- 振込口座がわかるもの

高校生相当年齢の方の場合

- 医療機関の領収書（受診者氏名、受診日、保険点数のわかるもの）
- 振込口座がわかるもの
- 保険証
- 進学のために与謝野町外に転出した（保護者は町内に住所を有する）方は、学生証または在寮証明書

コルセットなどの装具を作られた方

子育て応援課にて返金手続きをする前に、加入先の健康保険に医療費の返金申請が必要となります。

- 医師の診断書（意見書）
- 装具の領収書
- 健康保険の支払い通知書

問 子育て応援課 ☎ 43-9024 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（土日および祝日を除く）

※ 有効期限の切れた受給者証をお持ちの方は、ご都合のよいときに役場窓口までご返却をお願いします